



高齢者の割合

(2018年)

1位	秋田県	36.4%
2位	高知県	34.8%
3位	島根県	34.0%
4位	山口県	33.9%
5位	徳島県	33.1%
6位	山形県	32.9%
7位	和歌山県	32.7%
8位	愛媛県、青森県	32.6%
10位	岩手県	32.5%
11位	大分県	32.4%
12位	富山県、長崎県	32.0%
14位	新潟県	31.9%
15位	宮崎県	31.7%
16位	鳥取県	31.6%
17位	長野県、香川県	31.5%
19位	鹿児島県	31.4%
20位	北海道	31.3%
21位	奈良県、福島県	30.9%
23位	熊本県	30.6%
24位	山梨県	30.3%
25位	福井県	30.2%
26位	岡山県	30.1%
27位	岐阜県	29.8%
28位	佐賀県	29.7%
29位	静岡県	29.5%
30位	三重県、群馬県	29.4%
32位	石川県	29.2%
33位	広島県	29.0%
34位	京都府、茨城県	28.9%
36位	兵庫県	28.8%
37位	栃木県	28.0%
38位	宮城県	27.8%
39位	福岡県	27.6%
40位	大阪府、千葉県	27.5%
42位	埼玉県	26.4%
43位	滋賀県	25.7%
44位	神奈川県	25.1%
45位	愛知県	24.9%
46位	東京都	23.1%
47位	沖縄県	21.6%

総務省統計局「人口推計」

すべての都道府県が前年より上昇している。1位の秋田県から26位の岡山県まで、高齢者の割合が30%をこえている。